

平成 29 年度ぎふ清流未来の会議 開催結果

森・里・川・海で環境学習に取り組む子どもたちが、世代や分野を越えて、森・里・川・海のつながりを踏まえた交流の促進を図ることを目的とした「ぎふ清流未来の会議」を平成29年12月2日(土)に世界淡水魚園水族館アクア・トトぎふで開催しました。

当日は、小・中・高等学校・団体の児童・生徒68名が参加し、成果発表や交流プログラムを行いました。

環境学習交流会

日頃の環境学習・環境保全活動について、県内外の小中高等学校・団体(4校1団体・68名)が発表しました。

県内の小中高等学校が森・里・川での活動について、また、三重県松坂市から参加の自然保護団体秘密基地研究会が森・海での活動について、小グループに分かれてお互いに発表し合い、交流を行いました。

発表・交流後には、アクア・トトぎふの河合学芸員から講評をいただきました。

参加校・団体の発表テーマ

森

中津川市立阿木小学校 4年生

テーマ：“ふるさと阿木の山を守る～森と川の流れから学ぶ～”



里

岐阜県立不破高等学校 自然科学部

テーマ：“目指せ！人とシカが共生できる里山作り
～南宮山に生息する野生生物に関する生態学的調査～”



川

可児市立今渡南小学校 ホタル委員

テーマ：“今渡南伝統のホタル飼育”



輪之内町立輪之内中学校 1年生

テーマ：“豊かな自然との共生”



森・海

自然保護団体秘密基地研究会

テーマ：“地球への恩返し～海と山のつながり～”



グループ交流



講評



昼食

山・里・川の幸として岐阜県の食材、海の幸として三重県の食材を使ったお弁当をいただきました。



生き物をつなげよう！

アクア・トトぎふ館内をじっくり見学しながら、アクア・トトぎふにいる生き物を「しりとり形式」でつなぎ、森から海のつながりや、生き物のつながりについて学びました。

